



新年のご挨拶

美和ロック株式会社

代表取締役 社長 和氣 英雄

明けましておめでとうございます。

三重県防犯設備協会の皆様におかれましては健やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

弊社は伊勢市小俣町で昭和20年に創業し、独創的なアイデアと先進的な技術で建築錠前を開発製造し、社会のニーズにお応えしてまいりました。創業以来こだわり続けた技術開発と徹底した品質管理にて生産される私共製品は、信頼性をご評価頂き、日本全国で幅広くご採用を頂いております。

貴協会の設立当初より賛助会員として参加させていただいております弊社といたしましては、長年安全と安心そして快適を社会にご提供してきたという自負と自覚を持ち、微力ながら皆様と共に歩んでいきたいと存じます。第62回神宮式年遷宮という1300年の歴史と文化そして伝統を引き継ぐ輝かしい年に、新年のご挨拶の機会を頂戴し、皆様との良きご縁をこれまで以上に大切に育み共に安全安心のまちづくり、防犯活動に協力していきたいと存じます。

昨今の犯罪発生件数等の資料を拝見しますと、三重県は刑法犯発生件数については全国同様減少しています。しかし侵入盗に関しては全国平均や中京三県平均が着実に減少している中、三重県では平成20年からほぼ横ばいが続いています。犯罪は1件も許されることではありません。弊社も社内において品質不良撲滅運動を推進しておりますが、犯罪においても発生件数がゼロになるまで活動を継続することが大切だと思います。特に住宅に関しては防犯優良マンションやアパートの推進、CP錠や防犯ガラスなど防犯建物部品の普及が最優先課題です。侵入窃盗犯罪がゼロになるまで、我々メーカーも貴協会と一緒に問題解決に向け一層努力する所存です。

私たち日本国民は伝統、格式を重んずる格調高い素晴らしい民族であると思います。神宮式年遷宮の節目の年、初心に戻り「防犯の在り方」を見つめ直し「世界一住みやすい日本。そして日本一住みやすい安全安心な三重県」を実現させましょう。

皆様のご多幸とご健勝を心よりお祈り申し上げ、新春のご挨拶とさせていただきます。

三重県の安全・安心まちづくり



NPO法人

三重県防犯設備協会

<http://www.miebouhan.com/>

□ ご挨拶

NPO法人 三重県防犯設備協会
理事長 松吉 善弘

新年明けましておめでとうございます。

皆さま方には健やかに、新しい年をお迎えのことと拝察いたします。

昨年は当協会の懸案でありました、「防犯優良アパート認定制度」のスタートに向け関係機関への協力依頼や調整に全力を傾けて活動致して参りました。

本制度は、「安全で安心な三重のまちづくり条例」を基本軸に、その指針に沿った共同住宅の普及を目指し、専門家の立場で「防犯優良アパート」の普及を図るべく共同認定機関として（社）三重県防犯協会連合会様、（社）三重県建築士会様と協働して実施する認定制度であります。

近年は、刑法犯の認知件数もピーク時に比べ半数以下で推移しているとはいえ、学生さんや独身の女性が、安心してお住まい頂ける居住空間を、一棟でも多く建設して頂くために、本制度のご活用を心から願うものであります。

これから始まる新しい年が、皆さまにとって幸多い年でありますようお願い申し上げますとともに、ますますのご活躍をお願い申し上げご挨拶とします。

□ 協会の活動内容

1. 防犯優良アパート認定制度2月スタートに向けて 合同説明会開催



合同説明会の模様

平成24年11月21日13時30分から2時間にわたり津アストプラザ4階会議室にて14名の出席を得て「三重県防犯優良アパート認定制度」の合同説明会が開催されました。

これは、本制度の共同認定機関である三重県防犯協会連合会、三重県建築士会、三防設の共催で、三重県および三重県警察本部からもご出席いただき制度の狙い、内容、運用などの説明と意見交換を行いました。県防連森岡専務理事のご挨拶で始まり、建築士会河瀬会長から本会の主旨説明と三重県および三重県警察への本制度推進に関するご協力のお願いをいたしました。

引き続き三防設前副理事長から本制度の概要について、事務局長の加藤から認定基準、運用規程などについて説明しました。

認定基準で定めた錠前、サブロック付クレセント、窓用補助ロック、防犯カメラ、ガラス破壊アラーム、非常押釦、警報装置など防犯設備の現物と作動デモも実施し、全般にわたり出席者全員十分ご理解いただけたと思います。

休憩をはさんで活発な意見交換が行われ、三重県、三重県警察本部の出席者の方から大変有益なアドバイスと励ましのお言葉をいただきました。

平成25年2月スタートを目ざして共同認定機関が連携して諸準備を進めております。

(事務局 加藤記)

2. 犯罪のないまちづくりリーダー養成講座 in 松阪

平成24年11月10日と11月17日に、三重県主催の「犯罪のないまちづくりリーダー養成講座in松阪」が三重県松阪庁舎で開催されました。

この養成講座は、地域の自主防犯組織などを対象にした実践的な研修会で例年当協会も参加しています。

11月10日（第一日目）

最初に県内犯罪情勢について説明（振込系と車の被害がふえています）がありました。

第1講の、「地パト」～学生による地域パトロール～の活動報告が、四日市大学の田中勝利君よりパワーポイントを用いて説明がありました。

「地パト」ってわかりますか？地域パトロールの略称ですが、田中君は、ただ地域のパトロールだけでなく、ゴミ拾い、挨拶運動も兼ね、防犯上有効な（泥棒が嫌がる声かけ）を実践されています。

さらに地域力アップの為、流しそうめんなどのイベントを仕掛けるなど、アイデア豊富で、今後の企画、活動の発展に期待が持てます。また、地域でのコミュニティが希薄になる傾向が強い中、積極的に絆を求めていくことは素晴らしいと思います。

第2講は、日本防犯設備協会の特別講師 富田 俊彦 先生による講演

「防犯と防災は車の両輪 泥棒からみた防犯対策」の演題でお話しいただきました。

講演の合間に、富田オリジナルマジックを交え、面白楽しく聞かせていただきました。特に印象に残ったのは、「防犯は地域づくり、犯罪を減らすだけが防犯ではない。」という言葉です。

3. 11東日本大震災の後は防犯より防災優先の雰囲気の中、被災して真っ暗な街角で、自主防犯隊がいてくれたことは、地元の方に大変な安心感を与えたとのこと。実際の被災地では、盗難などの被害は増えている現状と、反面、震災津波被害の金庫が6,000個も警察に届けられ、中には現金27億円、所有者の96.7%が受けとることができた美談が報道されていないことも紹介されました。

11月17日（第二日目）



松吉理事長の講演



ガラスの打ち破り実演

第1講を三重県防犯設備協会が担当しました。

松吉理事長による「地域における防犯対策」がテーマの実例写真報告、そして、美和ロックの錠前を模型と実物を基に、錠前に対する犯罪の手口、CP錠の特徴とワンドアツーロックの必要性を説明しました。

特に1月26日は「ワンドアツーロックの日」と日本記念日協会に認定していただいたことをPR。

続いて、聴講者代表2名による 硝子割り実演、実際に「打ち破り」をしていただきました。

用意した硝子は、フロート板硝子3mm、網入り磨き硝子6.8mm、強化ガラス4mm、防犯合わせ硝子です。実演を見ていただいた皆様には、それぞれの硝子の特徴をわかっていただけたと思います。

第2講は、NHK放送センター 生活・食料番組部チーフディレクター 黒川敬 氏による「ご近所の底力で防犯力アップ」のテーマでの講演です。

「ご近所の底力」というNHKの地域問題解決番組が話の中心です。自分のことでせいいっぱいの世の中ではありますが、地域のことも考えよう、という人たちがいたから、「プロジェクトX」より長く続いた番組になったとのこと。

活動事例では、「挨拶で空き巣をなくす」、「飲酒運転をなくす」、「通学路の安全確保」、「補助錠の活用で空き巣をなくす」運動を映像と裏話も交えて紹介いただきました。

その中で問題解決の考え方は、①ピンチはチャンス、②全員賛成はやめよう、全員賛成はない、いっしょにやってくれる人はいませんか？と言って賛成の人からはじめる、③仲間のご近所にいる。20人集めるのに100名声掛け、200名の名前さがし、いつも会っていない人に会う、の三点が重要であることを強調され、参加者個々のグループ活動の指針となる話となりました。

(藤村理事記)

3. 名張南西原地区で防犯講座

平成24年10月21日三重県の防犯出前講座が名張警察署管内、南西原地区かわせみ会の主催で開催され、名張警察署生活安全課久田課長様が「振り込め詐欺の防止と注意点」をユーモアを交えてお話しされ、その後「地域の防犯活動と注意点」についてお話をいたしました。参加者40名

(松吉理事長記)

4. 鈴鹿河曲地区で高齢者の防犯対策について講演

平成24年11月3日三重県の防犯出前講座として、鈴鹿市河曲地区の自治会長や老人会の方々を対象に「高齢者の防犯対策」として、事前に調査したご町内の昼間の様子などを交え、「見守り量」の観点から出来るだけ外に出て井戸端会議をしてくださいとお話させていただきました。

当日は、警察OBの中元実氏が「振り込め詐欺防止」をユーモアと歌謡で表現され、そのあとハーモニカ演奏など多彩な集会であった。100名を超える参加者は、生き生きとした笑顔で楽しめました。

(松吉理事長記)

5. 伊勢まつりで 防犯建物部品の展示説明



防犯建物部品の展示説明

併せて啓発グッズを配布しました。

私共の展示物の、美和ロックCP錠と防犯硝子について、数名のお客様から、「費用はいくらか」「強度はどのくらいか」などの質問をいただいたり、中には防犯についてたいへん詳しい知識をお持ちの方もおられ、防犯の考え方等意見交換もすることができました。

(藤村理事記)

6. 伊賀地区地域安全活動推進モデル事業所 情報交換会



伊賀地区事業所情報交換会

今回、硝子割実演を実施、参加者の代表の方に普通板硝子から防犯硝子まで、実際に破壊実験をしていただき強度の違いを体感されました。

その後、加藤事務局長より、CP制度の説明と、CP実験のビデオの説明をいたしました。

この情報意見交換会を通じ、防犯設備のことはもちろん、我々三重県防犯設備協会の活動も理解していただけたと思います。貴重な機会を与えていただいた、伊賀警察署、伊賀地区防犯協会、伊賀地区職域防犯連合会の皆様に感謝いたします。

(藤村理事記)

平成24年10月7日、今年も「伊勢まつり」で地域安全展に参加しました。

この地域安全展は、伊勢度会生活安全協会、伊勢署生活安全課、伊勢市危機管理課が中心になり、毎年企画されております。

当協会メンバーの尾上電気さんも常連で一緒に、センサー関連の製品展示説明を行っていただきました。

最近の犯罪は、振込詐欺より、架空請求詐欺、還付金詐欺の被害が増えており、自転車盗、自動車の被害なども依然多い状況です。市民に犯罪に関するアンケートを実施することにより、被害防止の注意喚起を行い

■ 今後の活動計画

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 防犯優良アパート認定制度の運用 | 2. 防犯スペシャリスト制度の創設 |
| 3. 防犯優良マンション認定制度事業化推進 | 4. 県・県警と連携した防犯講習会開催 |
| 5. 学童の安全対策に関する調査・研究 | 6. 全国地域安全運動への協賛 |

■ 関連行事・イベント・その他

1. 第7回都道府県防犯設備士(業)協会全国大会

平成24年11月9日(金)東京都港区の東京タワーすぐそばにある機械振興会館にて「第7回都道府県防犯設備士(業)協会全国大会」が全国から39協会の中から24協会が出席し、総勢81名で開催されました。当協会からは宮嶋が出席させていただきました。

本会議では服部代表理事のご挨拶に始まり、警察庁生活安全局都市防犯対策官 内田様、同生活安全部長 石田様のご祝辞を頂き開会いたしました。

今回の議題、報告事項は下記の5点です。



全国大会の様相

- ① 地域協会設立状況と防犯設備士数（平成24年4月1日現在）
 - ・協会：39都道府県で設立済み
 - ・総合防犯設備士：322名 防犯設備士：22,511名
- ② 役割分担と実施状況について
- ③ 地域協会へのアンケート調査結果報告
- ④ 防犯設備士更新制度について（平成25年度合格者から3年で資格更新講習を義務付ける・・・総合防犯設備士の更新）
- ⑤ 防犯カメラ設置の積極的な取り組みについて

③のアンケートのまとめを抜粋すると会員数が20名以下の協会が48%年間予算も100万円以下の協会が53%収入源が会費のみの協会が47%で、今後の収入源について、防犯アドバイザー・防犯優良マンションの推進等が今後の課題との結果でした。

また、防犯設備士の活躍の場として警察学校等の講師を勤めた協会も34%あり、今後は警察庁の協力を得て活躍の場を広げていかなければと考えます。

また、東京都、京都府、熊本県の活動報告があり、東京都の公共的な場所にカメラを設置する場合、第三者的な立場での防犯診断を行い、カメラの性能説明、アドバイスを実施している報告や、京都府の防犯モデルマンション推進での成果報告や、熊本県の防犯アドバイザー制度の運用と会員拡大に向けて委員会活動や、フェイスブックで活動状況を配信している報告などがありました。

最後に、次年度の開催地を京都府にお願いする案が可決され全国大会を終了しました。

(宮嶋理事記)

2. 神奈川県セキュリティ・アパート認定制度実施説明会開催

平成24年10月、神奈川県でセキュリティ・アパート認定制度がスタートし、県下説明会が開催されました。

福岡、千葉について全国で3番目の実施となり、横浜で行なわれた説明会には不動産業界をはじめ関係方面より約60名の参加があり、県警本部より制度発足の背景や制度普及への今後の取り組みについての説明も行なわれ、制度の普及による「安全で安心な神奈川のまちづくり事業」の具体的推進への期待と熱意を感じさせられました。

評価基準は3階以下で21項目、4階以上で47項目あり、共同住宅の侵入犯罪防止に有効な防犯対策と防犯環境の構築を目指した評価内容になっています。

当日は第一号認定物件の関係者を招いて認定証の交付式も行なわれ、神奈川県防犯セキュリティ協会の制度推進委員による制度概要の説明、評価基準解説のあと、続いて行なわれた意見交換会や質疑応答からも神奈川県における制度に対する関心と期待の大きさを反映した制度の実施であることを改めて実感いたしました。

なお、本説明会開催に先立ち、市内と近郊に大学や短大などが多い相模原市での学校関係者や不動産関係者への事前説明会ならびに全日本不動産協会横浜支部の会員800社への説明会も実施されており、いずれの説明会においても県警本部の協力による制度普及と安全で安心な神奈川のまちづくり事業への貢献を目指す事業であることをアピールされたということです。

(前嶋副理事長記)

■ 防犯スペシャリスト制度いよいよスタート

三重県の安全・安心を守るために、当協会独自の防犯スペシャリスト制度が始動します。

昨年11月に防犯スペシャリスト一次募集を実施しましたところ、正会員、個人会員から9名の応募がありました。

対象者に3月に制度説明会、4月に研修会を実施し、スタート予定の防犯優良アパート認定制度での審査や防犯診断、防犯講演の受付に備え準備を進めていきます。

これまでも、防犯診断及び防犯講演は実施してきましたが、限られた人数でどうしても限定的な活動にならざるを得ませんでした。制度発足に伴い、防犯スキルと提案力を持ったメンバーをどんどん増やすことにより、三重県民の防犯設備の理解を深め、地域のよりよい防犯環境づくりをすすめていくことが多面的に可能になるよう努力していく所存です。

今年度よりの新たな、三重県防犯設備協会の取組にご注目いただきたいと思います。

(藤村理事記)

商品紹介・一口メモ

(三防設通信発送時 カatalog、チラシを同封しております)

美和ロック株式会社

「CheckKEY (チェッキー)」 発売

“一人暮らし”の方に最適!

カギの閉め忘れがひと目でわかる 施錠状態表示キー「CheckKEY (チェッキー)」

「CheckKEY (チェッキー)」の特徴は、カギの施錠操作をすると、表示窓の色が変わって施錠・解錠の状態をひと目で確認できる点です。

外出時にはカギの閉め忘れの不安がつきものです。これまでは施錠確認ができず自身の記憶に頼っていた部分をCheckKEYを使用することで視覚的に確認できるようになり不安解消につながります。



《免責事項》

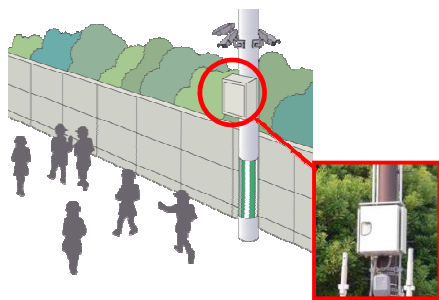
本商品は、ご使用になる方が直近に行ったキーの操作履歴を表示するもので、扉の施錠解錠状態を保証するものではありません

2012年6月から発売を開始しております

パナソニック株式会社

タフレコーダ 新発売 *本品はチラシを同封していません

タフレコーダは駆動部分がないシンプル構造で、過酷な屋外設置環境に適しています。



●WV-CW180



●AG-CPD20P



- ・屋外設置で工事もカンタン
- ・鍵と暗号化でプライバシーをWガード
本体カードスロット部に施錠可能
録画された映像は暗号化されている
- ・イニシャル/ランニングともコストが大幅低減
ネットワーク構築が不要でイニシャルコスト小
- ・駆動部分がないため、故障が少なく長寿命
記録メディアに、大容量のSDHCメモリーカードを使用

会員紹介

・会員動向

新入会員

1

退会

なし

・会員プロフィール紹介

齋藤

博幸

NPO法人 三重県防犯設備協会会員 総合防犯設備士第08-0260号

住所

三重県津市船頭町津興3422株式会社大弘通信システム

(セキュリティハウス三重)

電話

059-226-5551

E-mail

saito@securityhousemie.co.jp

HP

http://www.securityhousemie.co.jp/

趣味

スポーツ観戦 釣り 音楽(LIVE)鑑賞



セキュリティ設備の設計・販売・施工・メンテナンスの業務に従事して、約30年の歳月が過ぎました。当初はセキュリティの語意すら認知されておらず、その必要性を説くことには多くのエネルギーを費やしました。現在では当時から蓄積されたノウハウを駆使し、より安全かつ使いやすさを考慮したセキュリティの設備を提供しております。今後も、微力ではございますが安全・安心まちづくりに貢献して参りたいと存じます。

事務局からのご連絡

・次回発行予定 三防設通信は第12号を平成25年8月にお届けの予定です。

・今後「三防設通信」をさらに充実して行くために皆様の建設的なご意見をお待ちしております。

メール/ info@miebouhan.com または下記のFAXにて事務局加藤宛送付いただくようお願い致します。

編集責任者 NPO法人 三重県防犯設備協会 〒514-0131 三重県津市あのかつ台4-7-7 (三重電業内)

TEL 059-232-0303 FAX 059-232-5586

*平成25年3月より上記住所へ移転予定